

# AIが株式リサーチを永遠に変えた

シンプルな一つのプロンプトで、あなたの専属のAIアナリストを。市場の勝者を見つけ出す、新時代のメソッド。



# 「時代遅れ」のリスク：非効率なリサーチ手法に、まだ時間を浪費しますか？

## 従来の調査方法



- ・数日、時には数週間かかる膨大な時間
- ・無数の記事やレポートの読解
- ・情報の断片化と非体系的な分析
- ・結論に至るまでの長い道のり

## AI時代の到来



- ・AIを効率的に活用しなければ、取り残される
- ・リサーチプロセスを根本から変革する力がここにある
- ・必要な情報を数分で構造化し、抽出

# 解決策：あなた専属の「AIアナリスト」プロンプト

これは単なるツールではありません。SEC提出書類（10-K、10-Q）など、最も重要な情報源からデータを引き出し、専門家レベルの分析フレームワークを提供する、インテリジェントなリサーチエージェントです。



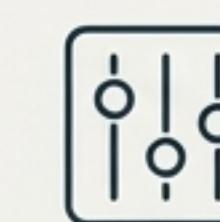
6つの柱に基づく  
体系的評価



リサーチ時間を  
劇的に短縮

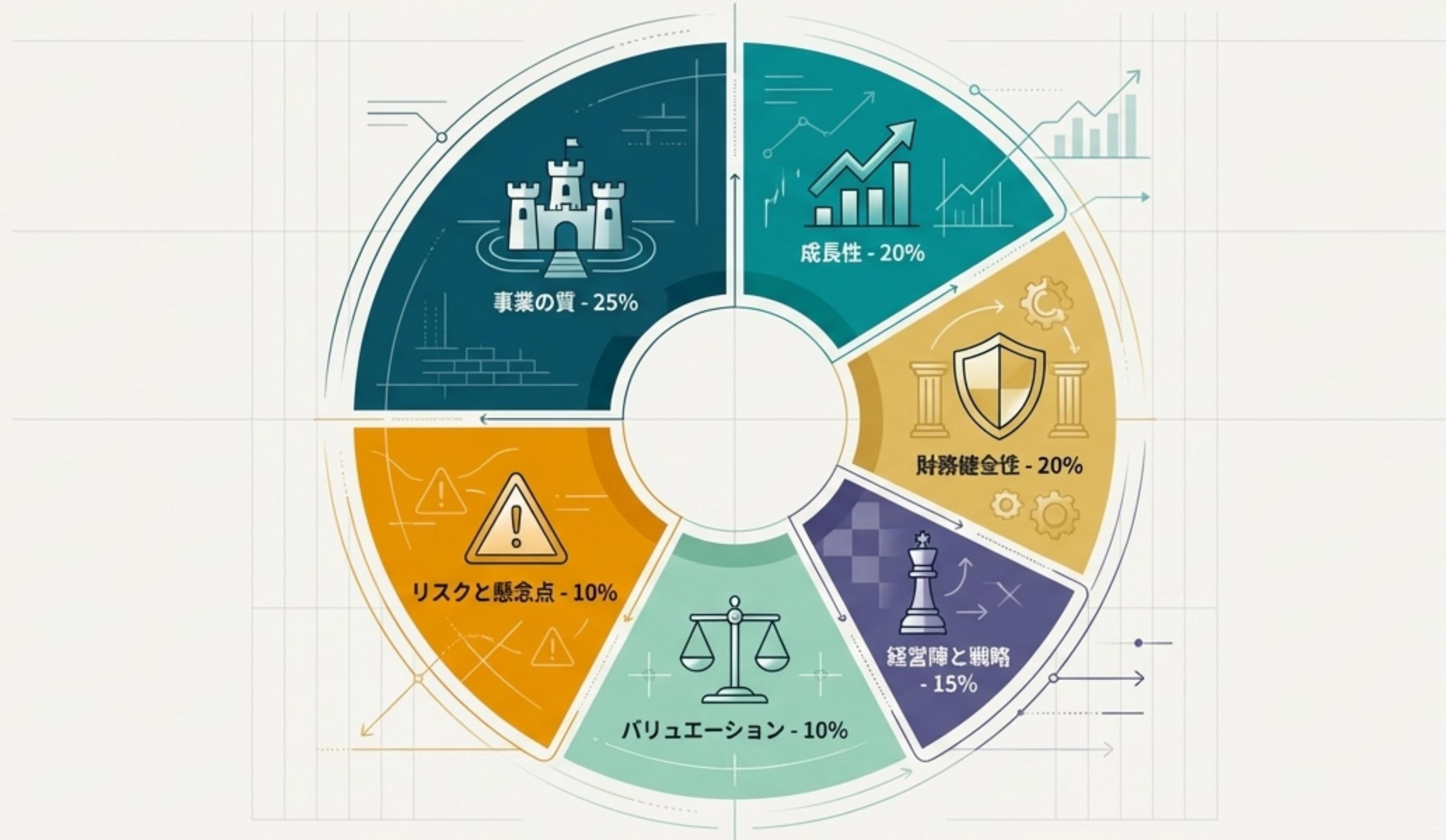


投資判断の  
質を向上



あなたの投資スタイル  
に合わせて調整可能

# 企業の真価を測る「6つの柱」フレームワーク



各柱のスコアは加重計算され、最終的な総合スコアが算出されます。

# ケーススタディ：AIアナリストはAdobeをどう評価するか



このプロンプトの実力を示すため、世界的なソフトウェア企業であるAdobe (ADBE) を分析してみましょう。各柱の評価を一つずつ見ていきましょう。



Business Quality:  
ビジネス品質



Growth Profile



Financial Strength



Management &  
Strategy



Valuation



Risks & Red Flags



# 1. 事業の質

8 / 10

## 主要な発見事項



**ビジネスモデルの明確性**: Creative Cloud、Cloud、Document Cloudなど、SaaSを主体とした収益構造。



**ポーターのファイブフォース分析**：

- 新規参入の脅威：低い～中程度
- 代替品の脅威：中程度



**定性的な堀（モート）**：

- 高いブランド力と無形資産
- エコシステム統合による高いスイッチングコスト

「多くのユーザーにとって  
顧客のスイッチングコスト  
は高い」

なぜ9や10ではないのか？

代替品と競争の存在は依然として重要。ソフトウェア業界は進化が速く、技術的破壊が堀を侵食する可能性。

# ↑ 2. 成長性

7 / 10

## 主要な発見事項

- ↑ • **過去の成長:** 安定した持続的な成長実績。
- ↗ • **将来の成長予測:** 爆発的ではないが、その規模と市場地位を考えると安定的。
- ⚖ • **定性的な文脈:** 企業の規模を考慮すると、一貫して立派な成長を示している。

「爆発的ではないが、  
安定的で持続可能」

## なぜ 9や10ではないのか？

長期のEPS成長に関する公開されたコンセンサス予想がなく、将来の成長の定量化に対する信頼性が限定的。



### 3. 財務健全性

9 / 10

自己資本比率



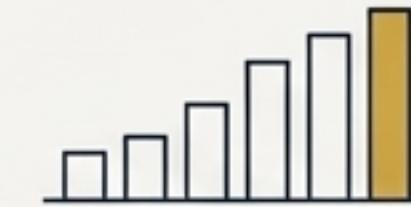
フリーキャッシュ  
フロー



自己資本利益率



投下資本利益率



収益性



↗ プラスで成長中のキャッシュフロー

⚖️ 保守的なバランスシート構造

「Adobeの財務は非常に強い」

健全なレバレッジ、強力なキャッシュフロー創出、高い収益性。



## 4. 経営陣と戦略

8 / 10

### 主要な評価領域



**\*\*実績と実行力\*\*:** 経営陣の実績を評価。



**\*\*資本配分\*\*:** 自社株買いや投資などの戦略。



**\*\*再投資とイノベーション\*\*:** 繼続的な革新への取り組み。



**\*\*株主との連携\*\*:** コミュニケーションと透明性。

**「大規模な自社株買いは、バリュエーションが高い場合に過払いリスクがある」**

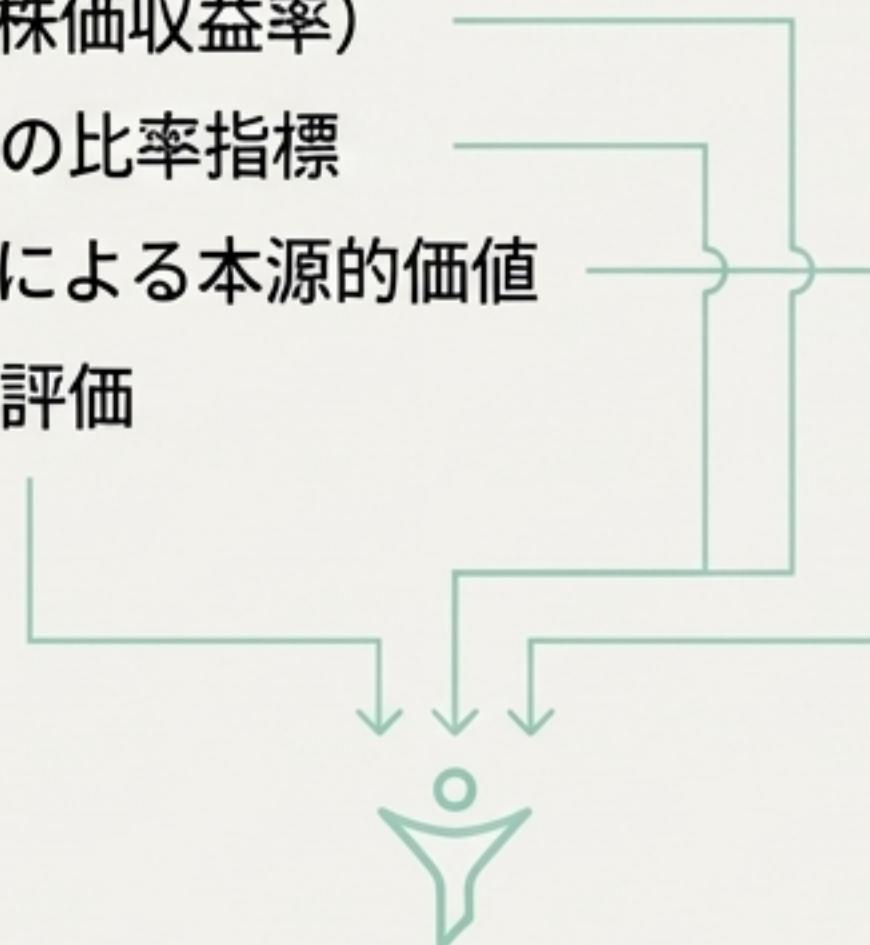
なぜ 10 ではないのか？

AIとの競争が激化する中、継続的なイノベーションを確保することは挑戦的。将来の成功は実行力に依存。

# 5. バリュエーション

## Valuation Methods Considered

- PER (株価収益率)
- その他の比率指標
- DCF法による本源的価値
- 相対的評価



「キャッシュフローと本源的  
価値に基づけば、長期投資家  
にとって魅力的に見える」

## Conclusion Summary

評価は完全な割安ではないが、特にキャッシュ  
フローを基準にすると、長期的な視点では魅  
力的。

🌐 マクロ経済要因も評価に織り込まれている。

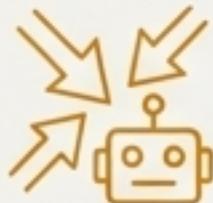
## 6. リスクと懸念点

3 / 10

### Identified Risks



継続的な純負債: 純負債の状況。



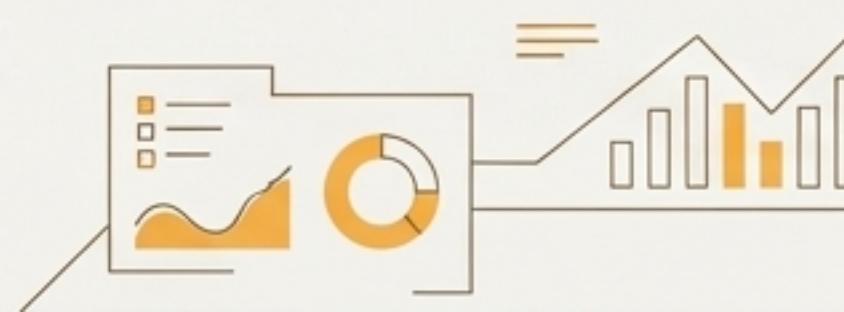
競争と技術リスク: 特に新興AIツールからの競争激化。



サブスクリプション更新への依存: 収益の継続性に関するリスク。



バリュエーションリスク: 現在の株価水準に関するリスク。



(Note: A low score is better in this category)

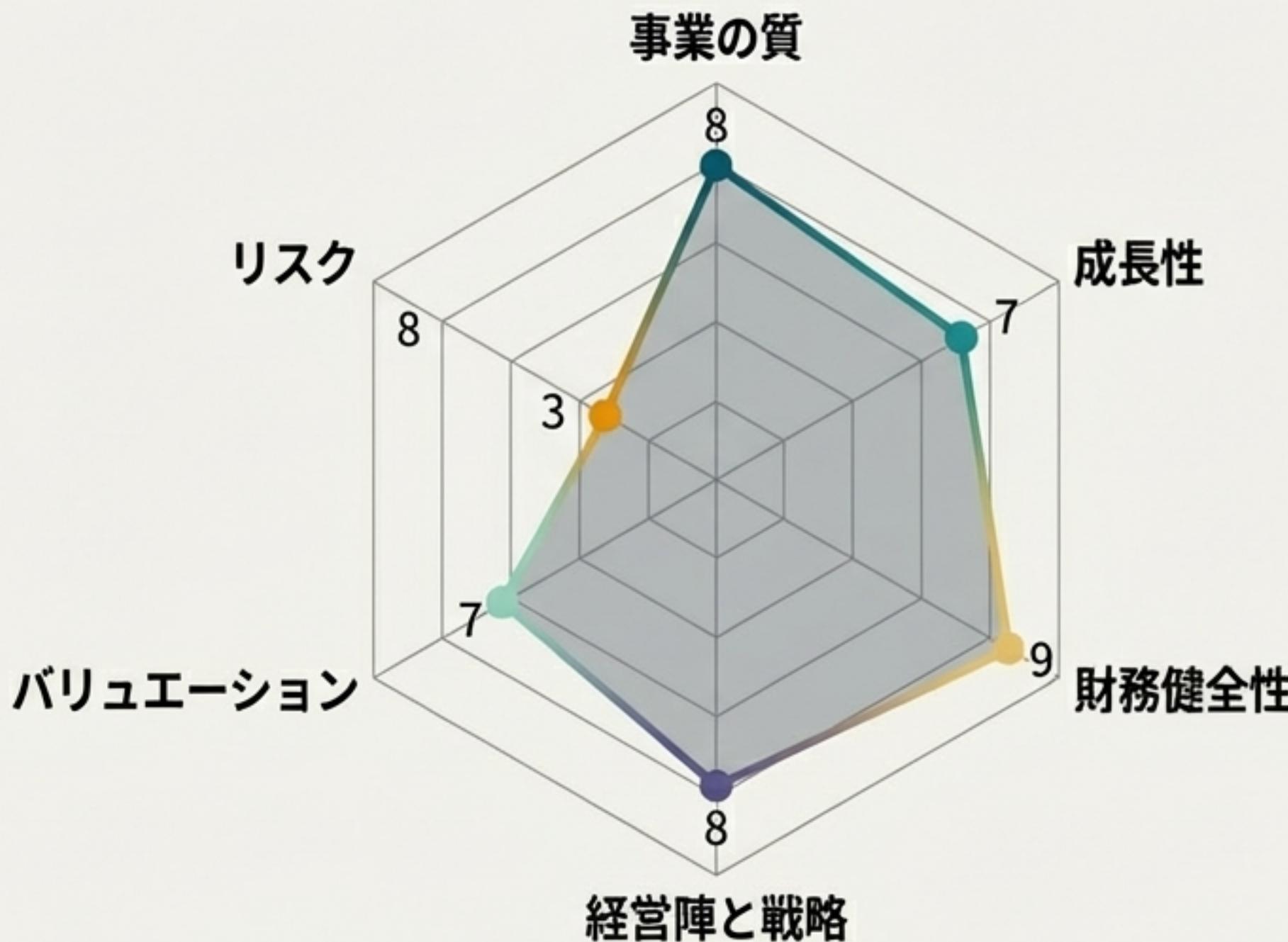
### Positive Note

重大なガバナンス上の懸念事項は特定されず。

### Overall Risk Profile

主な長期リスクは競合によるディスラプション。

# 総合評価：Adobeの最終スコアと投資判断



**Final Weighted Score**

**8.4 / 10**

## AI Recommendation Summary

「Adobeは高品質で耐久性のあるビジネスであり、強力な堀、優れた財務力、予測可能な経常収益、そして堅固なフリー キャッシュフローを持つ。現在のバリュエーションでは、長期（3～5年）投資家にとって『買い／保有』を推奨する。」

# この力をあなたの手に：プロンプトの活用とカスタマイズ

## どの銘柄でも分析可能

このプロンプトをコピーし、ChatGPT、Gemini、ClaudeなどのAIツールに貼り付け、分析したい企業名を入力するだけです。Duolingo、Amazon、Google...あらゆる企業で試せます。

Analyze: Duolingo

## あなたの投資戦略に合わせる

プロンプトはあなたのものです。投資期間や各柱の重要度（ウェイト）を自由に変更できます。

Investment Horizon: 3-5+ years → 10+ years  
Business Quality Weight: 25% → 15%  
Growth Profile Weight: 20% → 30%

# これはリサーチの"代替"ではなく、"起爆剤"である

このAIアナリストは、あなた自身の調査を不要にするものではありません。  
しかし、どの企業を深く掘り下げるべきかを見極めるための、強力な第一歩となります。  
このプロセスは、私自身を投資家として成長させ、  
画期的なリターンをもたらす機会の発見に繋がりました。



投資の世界は変わりました。  
新しい時代のツールを使いこなし、優位性を確立しましょう。